



横浜市議員

かわら版瀬谷 花上きよし市政レポート

2024年3月(第516号)

花上きよし事務所 ☎(363)9749
瀬谷区三ツ境174-37

交通空白地域の解消目指し 瀬谷駅～上瀬谷間に連節バス導入へ

横浜市議員 花上喜代志



▲常任委員会で質問する花上市議

建築・都市整備・道路委員会が2月13日に開かれ、瀬谷駅周辺から旧上瀬谷通信施設間において次世代技術による連節バス導入を計画していることが報告されました。

2030年代前半の供用開始を目指し、24年度から基本設計に着手します。

市西部地域は南北方向の交通ネットワークが弱い弱で、公共交通の空白地域が存在しています。

上瀬谷周辺も同様で、私はこれまでに交通網の充実を提言してきました。

また、旧上瀬谷通信施設では31年頃に年間来街者数1000万人超のKAMISEYAPARK（仮称）が開業

する予定で、災害時の広域応援活動拠点の整備も検討されており、誰もが移動しやすい街づくりを実現することは必要不可欠です。

現段階の計画では、渋滞の影響を受けないバス専用道路を整備。

最大3台の連節バスが瀬谷駅近くの（仮称）瀬谷ターミナル地下・地上の専用道を通り、（仮称）上瀬谷ターミナルまで走る予定で、将来的には自動運転の導入も計画されています。また、道路などのインフラは市が整備し、運行は民間事業者が担う予定です。

南北を結ぶより広域な交通網を提案！ 立場駅～瀬谷駅～十日市場駅

私は上瀬谷ルートに加えて、南は立場方面から北は十日市場方面まで市西部を貫く交通ネットワークの必要性を改めて強調。

市当局は、連節バスを用いた運行システムを市西部の持続可能な地域交通にしていきたいという考えを示しました。

立場や十日市場方面への運行については、輸送システムの必要性や需要の見込みを調べるとともに、既存バス路線との再編なども含めて検討していくと答弁しました。



花上きよし市政レポート

2024年3月 (第516号)



横浜をスポーツで盛り上げよう！ ベ이스ターズ三浦監督を激励



▲三浦監督と木村球団社長を激励

2月12日、花上市議は横浜DeNAベ이스ターズのキャンプ地、沖縄の宜野湾球場を訪れ、木村洋太郎球団社長と三浦大輔監督を激励しました。

横浜市は市内13のスポーツ球団を官民あげてバックアップしています。

いよいよ野球もサッカーもラグビーやバスケットボールなどと共に本格的なシーズンの開幕を迎えます。

花上市議は山中市長に横浜市会でスポーツを通じて横浜のにぎわいをもたらすためにスポーツ局を創設することを提案、昨年4月新たに新しい局ができました。

市民の皆さんとご一緒に今年も横浜をスポーツで盛り上げて行きましょう！

4月1日「横浜BUNTAI」いよいよオープン！ 5000人の大規模アリーナ誕生

横浜武道館の完成に続き、平成30年から整備してきた「横浜BUNTAI」がいよいよ完成し、4月1日に開館することになりました。

開館式では「横浜文化体育館の歴史の回顧」を上映するほか、関東学院マーチングバンド部と神奈川県バトン協会、横浜市バトン協会合同チームやYOKOHAMA ROBINSによるパフォーマンスなども行われます。

横浜出身のアーティスト「ゆず」の
こけら落とし記念コンサート

4月6日(土)~7日(日)



▲横浜BUNTAIのメインアリーナで